

千葉県による公社等外郭団体に関する情報公開

平成16年8月11日作成

団体名	社団法人千葉県畜産物価格補償協会 (平成15年3月31日解散)	県所管課	畜産課
代表者	会長理事 鈴木吉明	電 話	043 - 223 - 2927
所在地	千葉市中央区新千葉3 - 2 - 6		
電 話	043 - 245 - 7381		
設立年月日	昭和40年7月1日		
ホームページ アドレス			
事業内容	価格下落時の補てん金交付		

1 出資等の状況(H14.4.1現在)

(単位:千円,位)

資本金(又は出捐金)	143,610
------------	---------

出資(出捐)者	出資(出捐)額	出資(出捐)割合	出資(出捐)順位	備考
千葉県	48,000	33.4%	2	
全国農業協同組合連合会 千葉県本部	48,890	34.0%	1	
千葉県信用農業協同 組合連合会	17,000	11.8%	3	
全国共済農業協同組合 連合会千葉県本部	11,100	7.7%	4	
農業協同組合(24組合)	18,190	12.7%		
その他(3)	430	0.3%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		
		0.0%		

2 社員(会員)の状況(社団法人のみ)(H14.4.1現在)

社員総数	31
------	----

区 分		社員数	主な者
内 訳	地方公共 団体	1	
	県		
	市町村		
	国又は政府系機関		
	民間法人		
その他	30	全国農業協同組合連合会千葉県本部	

3 財務状況

(1)貸借対照表から

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総資産	594,011	686,720	
負債	0	0	
資本	594,011	686,720	
累積損益	445,978	538,687	

(2)損益計算書

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
総収入 (=売上高 + 営業外収益 + 特別利益)	526,013	364,358	
経常損益	313,923	92,709	
当期損益	313,923	92,709	
減価償却前当期損益	313,923	92,709	

4 年度末借入金残高等の状況

(単位:千円)

項 目	13年度	14年度	15年度
借入金残高	0	0	
うち県からの借入金残高			
うち県以外からの借入金残高			
うち県の債務保証又は損失補償の対象となる借入金残高			

公益法人については、次のとおり公益法人会計基準に読み替える。

貸借対照表 資本 正味財産の部合計

累積損益 基本金等を除く正味財産額

損益計算書 損益計算書 収支計算書及び正味財産増減計算書

総収入 (= 売上高 + 営業外収益 + 特別利益) 総収入 (= 当期収入合計 - 借入金収入等(損益に無関係の項目))

経常損益 当期正味財産増減額 - (特別損益項目の資産の増減 + 特別損益取引に係る当期収支差額)

当期損益 当期正味財産増減額

減価償却前当期損益 当期正味財産増減額(減価償却を行っている場合は、減価償却費を加える)

5 県の財政支出の状況

(単位:千円)

項目	目的、内容、算出根拠等	13年度	14年度	15年度
委託料		0	0	
補助金・交付金・負担金	肉豚生産安定対策事業	9,412	8,399	
その他 (利子補給・税の減免額・出資金・貸付金・その他)		0	0	
合計		9,412	8,399	

6 役職員の状況(各年度7月1日現在)

(単位:人)

項目	13年度	14年度	15年度
常勤役員数	0	0	
うち県退職者	0	0	
うち県派遣職員	0	0	
常勤職員数	0	0	
うち県退職者	0	0	
うち県派遣職員	0	0	

7 事務事業の見直しの状況

平成15年4月に(社)県畜産会、(社)県肉用子牛価格安定基金協会、(社)県畜産物価格補償協会、(社)県家畜畜産物衛生指導協会の4団体が統合し、また、平成16年4月に(社)県養豚協会を統合し(社)千葉県畜産協会となった。

(参考) 公社等外郭団体の見直し概要(千葉県行政改革推進本部決定)

改革方針	統合
改革の期間	H15
改革の概要	<p>(県内畜産団体の統合) 県内畜産5団体の統合が検討されており、このうち4団体が、平成15年4月(社)千葉県畜産協会になる予定である。残る1団体(県養豚協会)は平成15年度中に統合する。</p> <p>(参考) 畜産5団体 (社)県畜産会、(社)県肉用子牛価格安定基金協会、(社)県畜産物価格補償協会、(社)県養豚協会、(社)県家畜畜産物衛生指導協会</p>
改革の効果	
改革に伴う課題	
その他	